

がわらんべ

広報誌



いい季節です

2024年

5

第258号

2024年4月25日発行

桜の時期の休日の堤防を歩く人の多いこと 5月連休もきっと多いでしょうね <https://www.kawaranbe.net/>

春の鳥をみつけよう

4/13
38名

天竜川の堤防を歩きながら水辺の水鳥や草原の野鳥を観察しました



水辺のカワセミどこ?



開催しました!
かわらんべ講座
3月15日～4月14日
のようす

ジャガイモ植え

～ 畑は小さな大自然～

4/6
48名

令和6年度最初の講座 ジャガイモの種イモを水辺の楽校の畑に植えました



早く芽が出てたくさん実るといいね



磯河原にはイソシギやチドリのかなま

草もちづくり

3/23
75名

令和5年度最後の講座 外は雪のため室内で餅つきをしました 春の香りのする草もちをみんなで楽しみました



杵と臼で子どもたちが本格的に餅つき



ヨモギで緑鮮やかな草もちに



R5年度講座多数参加の表彰もしました

グラウンドゴルフ

3/16
51名

天竜川の河川敷広場で子どもでもできるカンタンなゴルフを楽しみました



5年ぶりに開催できました



打って歩いて体ポカポカ



絵手紙

4/4
15名

見ごろの桜を描きました



成人講座

春の野鳥観察

4/13
8名

天龍峡ルートを観察しました



ご利用いただきました
リクエスト講座
3月15日～4月14日
のようす

学校の授業支援・親子レク・地区行事など
園・学校・各種団体からの要望を受けて
ご依頼団体と一緒に企画・運営する講座です

【注】表示した人数は申込時の人数

●チャップリン
9名 3月22日(金)
7名 3月28日(木)

22日はアクアプレート作り、
28日はフィールドビンゴを
体験いただきました




●川路シニア大学41期生
20名 3月26日(火)

三六災害の実態と
館内展示を紹介し
ました



水辺の楽校 20年 たって見えてきた課題をみんなで改善し 理想の体験学習環境をめざそう！
みんなの体験フィールドを
みんなの手で整備して
未来の子どもたちへ
今年も みんなと『いっしょに 川づくり』2年目！

●川づくり 続けていきます

かわらんべ正面の「水辺の楽校」では、講座参加者のみんなと一緒に川の生きものがすみやすい環境づくりを行なっています。やっていることは次の3つ。■しらべる ■なおす ■たすけるです。もともといた在来種や減らしたい外来種の生息の様子を調べ、在来種がすみやすい環境に手直しし、外来種を減らして在来種が増えていくように手助けすることです。石を運んできて川底に入れる活動でザザムシやサワガニがすみやすくなりました。アメリカザリガニをもっと減らせば、みんなの理想に確実に近づいていきます。



大地さんのイラスト 躍動感あふれるアユと目を引くタイトル アユのエサである石の表面の藻類まで表現してくれました アユが観察できる小川になるよう、ただいま関係機関と調整中です

アマゴの子ども 放流しました 4/6

上伊那の天竜川漁業協同組合さんからあずかった発眼卵(はつがんらん)から
生まれたアマゴの子どもたち、いよいよ川での生活がはじまります



アマゴ サケのなかま
別名: サツキマス
伊那谷での呼び名: あめのうお・あめ
伊那谷の渓流の代表種でその姿は美しい 体の横のシマ模様の「バーマーク」と赤い朱点特徴

11月に卵から飼育していたアマゴの子ども。大きく育ったので正面の小川に放流しました。ジャガイモ講座のあと、希望者に残ってもらい、小さなアマゴを観察したあと、放流先の川の水をみんなで運んで放流の準備をしました。



一人3匹ほどのアマゴをバケツに入れて、川に並んでみんなで一斉に「元気でね！」と放流すると、アマゴはしばらくその場所にいましたが、翌日にはみんな姿を消してしまいました。放流したのに どこかへ行ってしまうと、せっかくやったのに悲しいとか、放流失敗とか考えがちですが、生きものには生息環境を提供するだけで、あとは生きもの次第。好きなようにさせるのが一番だからです。

- 全部のアマゴがここを気にいらなくてもいい
- 残ったアマゴも、移動したアマゴも、行った先で元気に育てばいい
- 生まれるところから泳いでエサを食べるところまでは飼ってあげたけど、この先はアマゴたちが決めればいい

R6年度 最初の活動 4/6



「ジャガイモ植え」講座で畑の石をひろって小川の川底に入れました。石は川の生きものすみ場所。多くの生きものが利用します。こうした活動の積み重ねがやがて生きものを豊富にしていきます。

シュレーゲルアオガエル
里山の水田・湿地にすみ春に水田などで甲高い声で鳴きます。5月頃に卵を産みます。群の水際の白い泡のボールがそれです。

産卵するかな？
ためしに つくってみました！
注:ウシガエルは対象外です

ナゴヤダルマガエル
国内での分布は極めて局所的で、その一箇所に伊那谷も含まれます。こうしたことから、国内の絶滅の恐れのある生き物を選定したレッドリストに掲載されています。

●カエルを増やしたい

春、シュレーゲルアオガエルの美しい声が周辺に響く季節になりました。この鳴き声の水辺の楽校から聞こえるようになったのもつい最近。池の環境や生物の改善に呼応するようが増えてきました。水辺の楽校では、以前からトノサマガエル(今は絶滅危惧種)をよく見かけますが、最近ではナゴヤダルマガエル(これも絶滅危惧種)も一緒にいるようです。ツチガエル(県の絶滅危惧種)もたまに見つかりますし、過去には樹林の林床でヒキガエルが見つかったこともあります。正面の天竜川の河原で鳴いているカシカガエルも含めると種類は豊富です。



1 池に続くこの浅い水たまりは数年前につくった生息環境 ここをもっと広げる工事を3月末に行いました



2 こんな感じ 浅いことが大事 このあと池とつないで水を入れました



3 生息環境づくりはいつも手作業 スコップで掘り、手で整える 草が生えたら手で抜いて、手間がかかるけど仕上がりは確実です



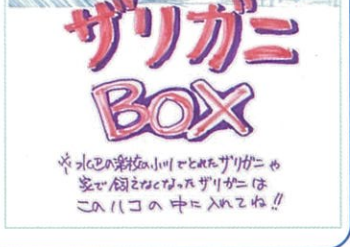
4 4月上旬のようす 水温は高めて田んぼのような環境 近くでシュレーゲルアオガエルが鳴いていましたが、気に入ってくれたかな？

水辺の楽校 正面の自然園【水辺の楽校】を利用される方へのお願い

- 小川で魚とりのやくそく 【キャッチ アンド リリース】
 - ★とった生きものを持ち帰るのはダメ※(魚以外の生きものも)
 - ◆アメリカザリガニは【ザリガニBOX】へ
 - ★石を動かしたら元に戻して(生きもののために)
 - ★ヘビやハチなど危険な生きものに注意して
- その他の活動のやくそく
 - ★池には近づかない(普段は立ち入り禁止にしています)
 - ★花は見て楽しむだけ(育てている植物もあります)
 - ★バーベキューなど火を使う活動は禁止
 - ★ゴミは各自で持ち帰ってください(施設・館内にゴミ箱はありません)

ザリガニ ボックス
飼えなくなったザリガニや水辺の楽校でとったザリガニはココに入れてください

アメリカザリガニは「外来生物法」という法律で規制の対象となっている種類です。とったり・飼ったりはできますが、飼えなくなったザリガニを川など野外に逃がすと法律違反になります。かわらんべの小川ではザリガニを減らす取り組みも進めていますので、このザリガニは持ち帰ることもできません。小川でとれたらかわらんべ館内にある「ザリガニBOX」へ入れてください

5月 かわらんべ講座

※5月の休館日は、7日(火)・13日(月)・20日(月)・27日(月) ■連休の3日(金/祝)から6日(月/振替休日)は毎日開館しています

受付中 講座日前日まで受付中



午前講座 **天龍峡で昆虫たんけん** 5/3祝 午前9:00~11:00
■持ち物: 虫とり道具・歩ける服装・飲み物

午後講座 **オニヤンマは何年生?** 5/3祝 午後13:30~15:30
■持ち物: 川に入る服装・魚とりアミ・筆記用具・飲み物

カッパの基地づくり 5/18土 午前9:00~11:00
■持ち物: 軍手・野遊びの服装・飲み物

がいらい生物たいじ 5/25土 午前9:00~11:00
■持ち物: 軍手・川に入る服装・筆記用具・飲み物

- 事前申し込みをお願いします
- 欠席される場合は事前に連絡をください
- 基本、雨でも室内で開催します(一部に延期もあり)

絵手紙 成人講座 定員20名 5/2木 午前9:00~11:00
■持ち物: 筆記用具・教材費300円

ウォーキング 成人講座 5/16木 午後13:30~15:30
■持ち物: 歩ける服装・飲み物(雨具) 開善寺コース4.8km

招待者限定 **親子で魚つり** 特別講座 5/11土 午前9:00~11:00

6月 かわらんべ講座

※6月の休館日は、3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)

受付 5/1 から 受付期間 5月1日(水)から講座日前日まで ※受付期間内でも定員に達した場合は早期に受付終了となります

川の水しっしらべよう 定員15組 6/1土 午前9:00~11:00
小学生と保護者 正面の水辺の楽校と天竜川

毎年6月最初の日曜日は全国一斉水質調査の日 かわらんべもこの調査に参加して11年目 色が変わって水のキレイさを教えてくれるカンタンなキットを使って川の水をしらべよう

- 持ち物
- ・ 川に入る服装
- ・ タオル
- ・ 筆記用具
- ・ 飲み物



桑栽培の歴史とその恵み 6/8土 午前9:00~11:00
子どもと保護者 正面の水辺の楽校

かわらんべのある川路・龍江・竜丘地区はかつては養蚕が盛んで「日本三大桑園」と呼ばれるほどでした 桑の実をつんだりして桑のことを知り桑のめぐみを利用した養蚕などの地域の歴史も学びます

- 持ち物
- ・ 実を入れる袋
- ・ 汚れてもいい服装とクツ
- ・ 飲み物



水辺の楽校で昆虫たんけん 6/15土 午前9:00~11:00
子どもと保護者 正面の水辺の楽校

かわらんべの正面の水辺の楽校で虫さがし カッコイイのやキレイなのキモイのまでとれば楽しい どんな夏の虫にあえるかな?

- 持ち物
- ・ 虫とりアミ
- ・ 虫カゴ
- ・ 飲み物



がいらい植物をへらそう 6/22土 午前9:00~11:00
子どもと保護者 正面の水辺の楽校

迷惑な外来植物 セイタカアワダチソウ 知らない間にどんどん増えて大事な植物が減ってしまいました 増えすぎた迷惑植物をみんなで退治して伊那谷自然生態園を復活させよう!

- 持ち物
- ・ 軍手
- ・ 飲み物
- ・ 筆記用具



北アメリカからきた繁殖力の高い外来生物でほぼ全国に分布 環境省の生態系被害防止種リストで重点対象外来種に指定されている

SDGs 活動 目標15陸の豊かさを守ろう【15.8: 外来種を減らす取り組み】

アクアリウムプレート作り 6/29土 午前9:00~11:00
子どもと保護者 正面の水辺の楽校とかわらんべ

川の生き物をとってジックリ観察して水族館を作ってみよう 水中のようすも実物ソックリに表現したアクアリウムプレート 生き物をとって楽しみ 作って楽しめ 家にかざっても楽しい

- 持ち物
- ・ 長ぐつ
- ・ 魚とりアミ
- ・ 飲み物



受付中 成人講座は受付中

絵手紙 成人講座 定員20名 6/6木 午前9:00~11:00
■持ち物: 筆記用具・教材費300円

- 基本的にマスクの着用は個人の判断をお願いします
- 念のため、どの講座もマスクは持参ください 地域の感染状況や講座の内容(乗り合わせ移動)などによっては着用をお願いする場合があります
- 天候・水量や感染予防の観点から【中止】や【変更】となる場合があります 情報はホームページで公表します